

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100051
事業所名	グループホーム えがおⅡ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し、回覧板を通じ事業所の取り組みを周知している。また総会や清掃活動の参加、事業所主催のえがおカフェで住民との交流を深めている。今年度は近隣同業施設と共同でボランティアによるギター演奏会を開催したり、勉強会に参加や災害時に協力関係を築く等、専門性を活かした活動を行った。他区ではあるが、作品展に利用者の作品を出展し、事業所のPRや利用者に意欲向上にも繋がった。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2か月毎に運営推進会議を開催し、自治会長、地域包括職員、利用者、家族の出席がある。写真を用い日常の様子や事業運営について周知している。会議では、「高齢者生き生き相談室」等の説明や、救命講習や薬剤師による勉強会、回想法などに認知症ケアの勉強会等、事業所の特性を活かした活動を実施した。家族より、職員の紹介をして欲しいと要望が挙がり、定期通信にスタッフ紹介欄を設ける等、意見を取り入れた。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区福祉課や生活保護課とは、何かあれば相談できる関係性を築いている。利用者家族と連絡が取れなくなった際に、福祉課や包括と連携し、成年後見申請する事例があり、協同関係を深めている。区や包括主催の研修会に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 2か月毎に「えがお新聞」を発行し、日常の様子を伝えている。家族の要望で紙面にスタッフ紹介の欄を設ける等、意向や要望は即運営に反映するよう努めている。家族とは個別面談の機会を作ったり、面会時には必ず話をして要望や意見を聞くようにしている。意見箱の設置もしている。	評価 ○
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	×	×	○	○	○	○	×	○	